

ケースストーリー

スイスのコロケーションデータセンタ、ABBの技術でエネルギーコストを削減



Swisscolocationは、非効率な旧式のUPSシステムをABBの分散型パラレルアーキテクチャーシステムに置き換え、年間エネルギーコストを9%削減しました。

スイスのティチーノ州モルビオ・シアツソにあるスイスコロケーションのデータセンタは、ティチーノ州で唯一、コロケーションサービス専用設計されたビルに入居しているデータセンタです。データセンタのハードウェア、ソフトウェア、管理をアウトソーシングしたい企業向けに開発されたSwisscolocationは、柔軟性、セキュリティ、最新鋭のインフラ、設備や人員の削減によるコスト削減を顧客に提供します。

このTier IIIデータセンタは、99.98%の稼働率を保証しています。これは、わずか数秒の停電で数百万ドル相当のデータが失われる可能性のあるお客様にとって極めて重要なファクターです。これは、各電力系統に設置された無停電電源装置 (UPS) に依存しています。

省エネ

スイスコロケーションでは、ABBが提供する最新技術に比べ、効率の悪い変圧器ベースのUPSシステムを標準装備して使用していました。これらの非効率な機器により、データセンターの運用で大量のエネルギーが失われ、エネルギーコストが上昇していました。

ABBは新技術による投資効果を計算し、Swisscolocationのニーズを満たすさまざまなソリューションの候補を提示しました。その結果、最適なソリューションは、ABBの新しいモジュール式UPSコンセプトで、能力を高め、エネルギーコストを大幅に削減するものでした。

推奨されたテクノロジーは、ABBのUPSです。DPA 250 S4は、高効率のモジュラーUPSシステムです。ダウンタイムゼロを求める環境意識の高い企業にとって、最高の信頼性を提供するものです。ダウンタイムがゼロであることが求められる環境意識の高い企業にとって、最高の信頼性を提供する高効率モジュラーシステムです。分散型パラレルアーキテクチャ(DPA)により、システム内の各モジュールは、それ自体で完全な役割を果たすことができます。UPSとして使用することができます。

独立した動作に必要なすべての重要な機能ユニットを含んでいます。すべての機能レベルにおいてUPSモジュール間に冗長性があるため、システムの信頼性と可用性が高まります。さらに、DPA 250 S4は変圧器を必要とせず、各UPSモジュールの効率は97.6%となっています。

SwisscolocationはABBに依頼し、同施設で3台の古い冗長システムを持つUPSシステムを2台のDPA 250 S4フレームに置き換え、それぞれ50kWのUPSモジュールを3台搭載しました。

エネルギー効率を大幅に改善

「ABB Power ProtectionのRegional Sales ManagerであるRenzo Salminは、「このDPAシステムは、スイスコロケーションに、効率性の向上、コンパクトさ、運用コストの低減を提供することになるでしょう。」それは、実際の電力ニーズに基づいて成長するための柔軟性を保証します。」

ABBの先進的なUPSは、の9%のエネルギーコストを削減することが期待されています。Swisscolocationのエネルギーコストは年間9%削減される見込みです。同時に、ABBは現地でのサービス支援を提供し、メンテナンスにかかる時間とコストを削減し、稼働時間を保証することに貢献することになります。

「ABBのDPA 250 S4システムによる能力、信頼性、コスト削減は、私たちの業務に新たな効率性をもたらしています」とSwisscolocationのCEO、Marco Cavadiniは述べています。「ABBは、私たちの現在のニーズと、将来必要となる柔軟性を満たす理想的なソリューションを提供してくれました。」

